

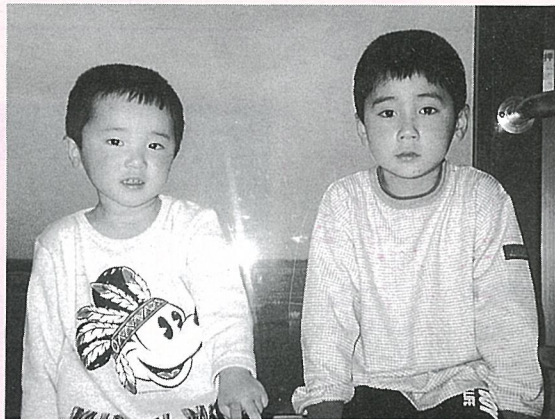
# はぐくむ光のびる若芽

(147)

尾垂6区 石田雅美

わが家は8人家族。祖母、父、母、主人と私、そして子供が2人と毎日賑やかな生活を送っています。この大家族の中で2人の息子が学ぶことはたくさんあるのではないかと思います。長男洋平は小学3年生。何んでも物言がきちつとしていないと気がすまないように、弟への指導はちよつと厳しいものがあります。次男の祥太は白浜保育園の年中さん。もつぱらマイペースで楽家という感じです。この2人、寄るとさわるとすぐケンカになります。そして私の力ミナリが落ちてケンカは終了。でも兄弟って不思議なものですね。私自身1人つ子なので、兄弟という感覚がよくわかりません。さつきまで泣いてケンカをしていた2人が、今度は笑いながらキラキラした目をして遊び始めます。何て変り身の早い

## 会話と笑いのある親子でありたい



▲2人寄るとすぐケンカ、でもまたすぐに遊ぶ兄弟って不思議なもの……。

子供達でしよう。洋平が鼻血を出してティッシュを鼻につめ遊んでいると、弟の祥太もティッシュを鼻につめてその横にちよこんと座っています。そんな姿を見てみると、怒っていた私の顔も、

を言つて笑いあえるような親子関係、それが私の理想です。これから2人は、どんな人生を歩むのでしょうか。勇気をもち、思いやりのある、希望に満ちた人生を歩んでほしいと思います。(ちよつとよくばりかな?)そんな

いつのまにかほころんでしまいます。『男の子はいずれ親から離れ無口になり友達第一になつてしまつ。』よくそんな言葉を耳にしますが、私は子供達がいくつになつても会話のある親子でありたいと思います。冗談

なことを考える今日この頃です。



## 保健婦メモ

### ボケの正しい知識と予防を ①

◎自分の言動自体を忘れてしまふのがボケ

「さつきまでであったのどこに置き忘れたのだろうか?」以前、一度お目にかかったはずだが、名前は……?」といった「置き忘れ」や「忘れ」は、お年寄りに限らず、若い人にもよくみられます。

これらは、正確には「健忘」と呼ばれるもので、その特徴としては、①物事の部分を忘れてしまう ②頻度に差はあるものの、もの忘れにとどまる、③本人自身が健忘の状態を自覚している点がみられます。

ところが、ボケ老人特有の痴呆状態では、①体験した全部を忘れる。②もの忘れだけでなく、判断力が低下し、時間や自分が現在いる場所もわからなくなる。



性痴呆」の二種類があります。「老年痴呆」とは脳の神経細胞が急激に減ったり、脳細胞の質が変化するため起こるもので、70歳以上の方に多くみられます。

ときには、45歳から50歳くらいの働き盛りにも現れることがあり、油断は大敵です。まだ、本当の原因はわかっていませんが、やっかいなのは治りにくいという点です。

◎早期の治療でよくなる「脳血管性痴呆」

日本人のボケ老人の大半は、「脳血管性痴呆」で、これは原因が脳血管障害とほつきりしています。症状は、まず高血圧があり、頭痛、めまい、記憶力の急速な低下というパターンが一般的で、ときには脳卒中や骨折、カゼで寝込むといったことがきっかけになることもあります。早期に発見して治療を受ければ、回復は可能です。

◎精神保健相談の利用を

専門医による相談が、毎月2回八日市場保健所で行われています。予約制です。詳しいことはお問い合わせ下さい。

### ボケは二種類

◎原因不明・治りにくい「老年痴呆」

ボケには、大きく分けると「老年痴呆」と「脳血管

内容 言葉がスムーズに話せない、歩きづら、手足のしびれや筋肉のヤセ、めまい、ふらつき、パーキンソン病、脊髄小脳変性症の方のリハビリと交流の場  
日時 8月1日(木) 1時30分～3時30分 担当専門医 場所・申込 八日市場保健所 ☎1281

難病相談 (予約制)

八日市場保健所 ☎1281  
町保健センター ☎1158